



平成 23 年 5 月 6 日

各 位

上場会社名 日本パレットプール株式会社
代表者 代表取締役社長 橋本 良一
(コード番号 4690)
問合せ先責任者 財務部長 中村 好孝
(TEL 06-6373-3231)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ（非連結）

当社は平成 23 年 3 月期において、下記のとおり固定資産並びに投資有価証券の減損損失を特別損失に計上することいたしましたのでお知らせするとともに、平成 23 年 2 月 7 日に発表いたしました、平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 23 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期 純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,200	百万円 55	百万円 140	百万円 60	円銭 7.06
今回修正予想（B）	5,288	88	234	△66	△7.87
増減額（B－A）	88	32	94	△126	
増減率（％）	1.7	58.2	67.1	—	
（ご参考）前期実績 （平成 22 年 3 月期）	5,399	47	146	74	8.76

修正理由

当会計年度につきましては、主要顧客の統廃合による撤退の影響などがあり、その補完施策として現有資産の有効活用並びに運用効率を高めると共に、徹底した営業費用の圧縮を推進することに加え、販売売上高の増加により、売上高、営業利益および経常利益は前回予想を上回る見込みであります。しかしながら、当期純利益につきましては、上記に記載しましたとおり、固定資産並びに有価証券評価損を減損損失による特別損失に計上したため、前回予想を大幅に下回る見込みであります。

（注）上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 減損処理に伴う特別損失の計上について

当社は、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、岡山県倉敷市に所在する拠点につきまして、帳簿価格を回収可能額まで減額し、減損損失 156 百万円を特別損失に計上いたします。

また、投資有価証券につきましても、帳簿価額を時価まで減額し、有価証券評価損 16 百万円を特別損失として計上することといたしました。

以 上